

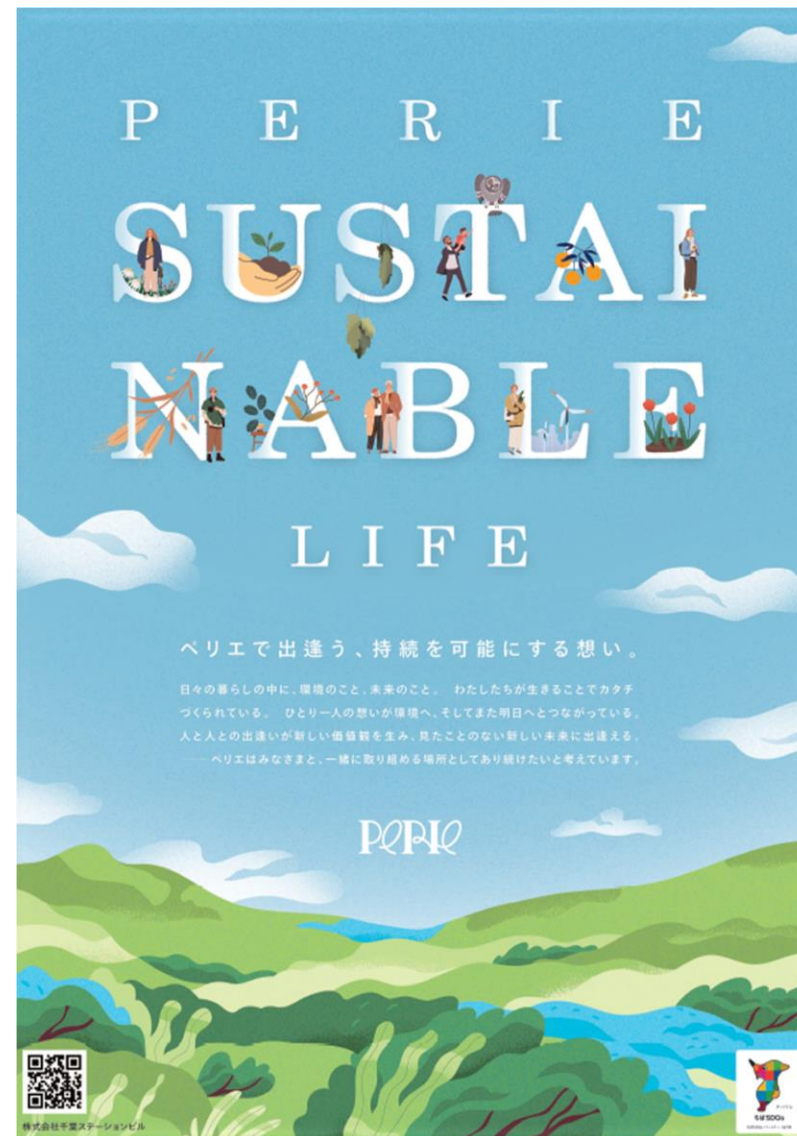
株式会社千葉ステーションビル

ESG Report 2024

[digest edition]

作成:2024年3月21日

公開:2024年4月11日



私たちは、「安全・安心」を経営のトッププライオリティに掲げ、お客さま、地域、お取引先、みなさまからの「信頼」を高めるとともに、すべての人の生活における「豊かさ」の実現を目指します。そのうえで、当社の企業理念に基づいたESG(Environment/Society/Governance)経営を実践し、持続的な事業活動を通じて、地域における社会的な課題の解決に貢献します。



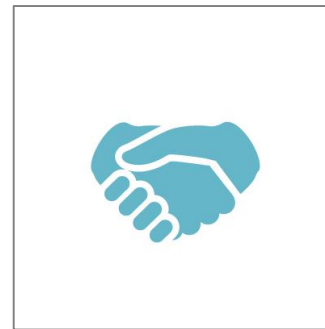
安全・安心

一人ひとりがお客さまに安全で安心してご利用いただける施設づくり



環境

環境負荷の少ない脱炭素社会への貢献、持続可能な社会の実現



社会・地域

自然豊かな千葉に根差し、より豊かな暮らしづくりに向けた取り組みの推進



ガバナンス・人

コンプライアンス・ガバナンスの強化、多様な人財が活躍できる働き方

2023年度は、千葉県、ペリエ共にメモリアルな契機

千葉県誕生150周年記念事業の実施「県誕生から150年を振り返り、続いていく未来に思いを馳せる」

ペリエ千葉60周年、ペリエ稲毛20周年、ペリエ海浜幕張10周年となる「**PERIE Anniversary Year**」

【重点テーマ】“人”が主役。地域・お客さまと“つながる”サステナビリティ

- ・「駅を中心とした交流の場」を拠点に、社会関係構築(地域共創)と事業活動を大きく推進
- ・新たな事業、新サービスの導入と挑戦
- ・ガバナンス整備と将来世代支援、人の活躍(多様な働き方、社員一人ひとりの活躍)



60th
HISTORY

ANNIVERSARY HISTORY

皆様と歩んできた60年。ともに歩んできたペリエの変遷を、時代の流れとともにご紹介します。

あなたの思い出のある懐かしい景色が、広がっているかもしれません。

ペリエ千葉とあなたの大切な出来事を思い出して、これからの未来を一緒に作り上げていきましょう。

ペリエ千葉60年のあゆみを見る

ロードマップ実現に向けた施策の推進

JR東日本グループは「ゼロカーボン・チャレンジ2050」を掲げ、長期目標である2050年度CO₂排出量実質ゼロに向けて取り組みを推進しています。
 当社はグループの一員として、エネルギー管理体制を構築し、省エネの促進、廃棄物の削減、資源循環など環境問題にも積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に努めています。



2030年度目標達成に向けて、ロードマップに基づき施策を遂行。

【主な施策】

- ・エネルギープランの再考、エネルギーの変更
- ・照明のLED化や、冷暖房機器などの館内設備の効率的な機器類への更新
- ・リサイクル可能な処分会社への変更と、分別の徹底

エネルギー管理の継続

お客さまへのサービスレベルに配慮しながら、各館の節電・節水、空調運転の効率化や、ショップへの啓もう活動としてエネルギー使用現況周知を継続的に実施します。また、周辺エリアと連携した省エネ活動や、ごみ庫内における分別の徹底に向けて多言語化を実施し、細かな周知と管理を推進します。

【廃棄物の削減】

2030年度までに2019年度比10%削減

【リサイクル率の向上】

2030年度までに2019年度比10%向上

【エネルギー(原油換算)原単位】

5年度間平均1%削減

【2030年度のCO₂排出量】

2019年度比50%削減

省エネのお願い

ペリエ 2023年4月～6月エネルギー(電気・ガス)使用量(原油換算)

1,071KL (対前年比 8.7%減)

※省エネ法により、年間の共用部エネルギー使用量合計を毎年1%削減することが、努力目標となっています。
 ※総量削減率(削減率)は、2023年4月～6月の実績(2023年4月～6月の実績)を、2022年4月～6月の実績(2022年4月～6月の実績)と比較して算出しています。

この夏も電気需給のひっ迫が懸念され、電気代高騰も課題となっています。引き続き以下の省エネアクションにご協力をお願いいたします。

この夏も省エネアクション

- 室内の最適温度設定
- 停止中の機器類の電源off
- 不使用エリアの照明off

※熱中症には十分お気を付けてください

催事専用

<p style="font-size: x-small;">リサイクル紙 Recycled Paper</p>	<p style="font-size: x-small;">生ゴミ(食品残渣) Biosolids Garbage</p>	<p style="font-size: x-small;">混合物(資源) Industrial waste</p>
<p style="font-size: x-small;">雑カス Residuals of all waste</p>	<p style="font-size: x-small;">廃油 Used all waste</p>	<p style="font-size: x-small;">発電スチロール(資源) Storage from recycling</p>
<p style="font-size: x-small;">堆肥 Compost</p>	<p style="font-size: x-small;">ビン Bin</p>	<p style="font-size: x-small;">ペットボトル PET Bottle</p>
<p style="font-size: x-small;">確認 Confirmed</p>	<p style="font-size: x-small;">催事専用 Event Special</p>	<p style="font-size: x-small;">確認 Confirmed</p>

ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。

ライトダウン キャンペーン

暮らしの身近なエコを
ペリエステーションで実感しよう！

6/21(火) & 7/7(木)

PELIE

Zero Waste 捨てない社会

継続的なアップサイクルを推進し、廃棄量削減「捨てない社会」を目指す衣類回収BOX「PASSTO」の常設や、地域と協働した回収イベントを定例化しています。

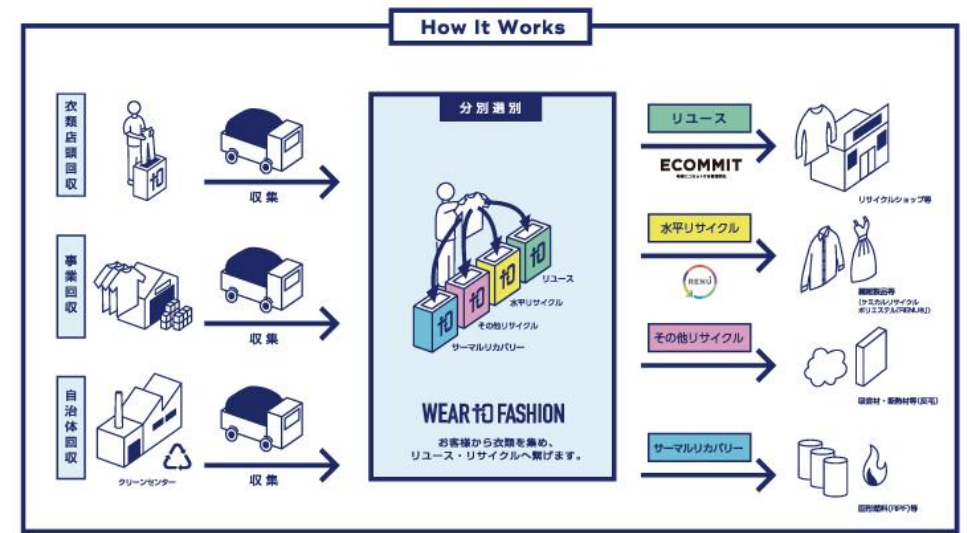
衣類回収・資源循環「PASSTO」サービス導入



スタートアップ企業と連携し、衣類回収サービス「PASSTO」を導入しました。駅ビルを資源循環の拠点として、環境貢献をお客さまの身近な行為にします。

- 【BOX設置】 ペリエ千葉 本館1F/4F、海浜幕張 東館スタッフ休憩室内
- 【ショップでの受取】 対象ショップ(ペリエ千葉)
31 Sons de mode / プードウド / 12Twelve Agenda / アルシーヴ / ems excite (計5ショップ)

- 2023年10月より、ペリエ千葉/海浜幕張支店(スタッフ向け)でスタート
- 142日間で、2tを越える総回収量 (2,041kg) ※2024年2月末時点
- CO2削減効果 920.3kg (ECOMMIT社 単純焼却比較による ※2024年1月末実績)



植草学園 千葉駅保育園との共同 ※2024年4月スタート

2024年4月より、植草学園 千葉駅保育園(ペリエ千葉)園内にPASSTOを設置しました。園との共同により、保護者に向けた衣類・ホビー・雑貨の回収を実施します。



ペリエステーション 定期的な回収イベント



ペリエステーション(ペリエ海浜幕張、検見川浜、稲毛海岸)では、定期的な回収イベントを開催し、エリアの行政、団体等への寄付を実施しました。お客さまへの利便性やニーズにお応えし定例化したことで認知が広がり、ご参加者、回収量が増加しています。

【主な寄付先】
NPO法人JFSA／認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会／
フードバンクちば

- 年3回実施(2023年6月19～25日、7月23日・2024年1月7～17日)
- 総回収量 952.1kg(前年比161%)
(内訳:フードドライブ225kg、衣料品723kg、使用済み切手4.1kg)

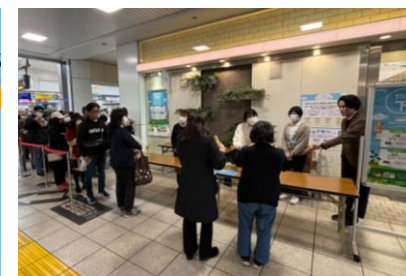
今年で7年目を迎えた「下取りキャンペーン」

ペリエ稲毛、西千葉、津田沼、西船橋では、4館合同「下取りキャンペーン」を年に1度開催しています。初回2018年にリニューアルオープン翌年のペリエ千葉でスタートし、2021年には沿線の各館合同企画に拡大しました。

ご参加の方には先着順でペリエお買い物券をプレゼントし、お買い物を楽しみながら、毎年多くのご来館をいただく集客イベントになっています。

【協力団体】
日本リユースシステム株式会社(古着deワクチン)

- 2024年3月15日(金)ペリエ津田沼開催分
- 参加数 201人
- 回収量 約240kg(30kg回収キット8袋分)





地域・人・未来をつくる、多世代型の地域創り

ペリエ千葉60周年、ペリエ稲毛20周年、ペリエ海浜幕張10周年、そして千葉県誕生150周年の契機を迎え、お客さまへの大きな感謝と共に、世代を超えて地域が一体となった、多世代型の“地域創り”に取り組んでいます。

「Light Art Candle 1,000人1,000通りの希望」 YORU MACHI in 千葉市中心市街地 × PERIE Anniversary Year

千葉市中心市街地の人気クリスマスイベント「YORUMACHI」。駅ビルPERIEと中心市街地(中央公園)を拠点に、街の回遊と賑わい創出を目指し、初回より連携しています。

Art Candle Exhibition(イルミネーション)

お子様やご家族、お友達、様々なお客さまが描いた1000個のアートキャンドルをペリエ千葉えきうえひろばに彩るイルミネーションエキシビションを開催しました。点灯式ではバイオリン&ギターの生演奏ライブや、千葉市内の老舗カフェよりドリンクを提供し、お客さまと創り上げたメモリアルなクリスマスイベントになりました。

YORUMACHI アイススケートショー コラボレーション

約2万人が来場するメイン会場で開催したオープニングセレモニーでは、コラボレーションアイススケートショーを開催しました。



Art Candle Workshop 1,000人1,000通りの希望

想いを込めたアートをキャンドルに描くワークショップを開催し、約300人が参加しました。





JR幕張豊砂駅前に賑わいと憩いの空間が誕生！ とよすなうみかぜ広場

駅・まち一体でお客さまや沿線の皆さまとつながり、心豊かな暮らしを実現する「Beyond Stations構想」の一環である本プロジェクト。魅力ある拠点づくりと、沿線エリアのウォークアブルなまちづくりを目指して、とよすなうみかぜ広場をオープンしました。(3/15) 【連携】東日本旅客鉄道株式会社千葉支社／日本ホテル株式会社



とよすなトレイン P318 (鉄道運転体験ハウス)

駅と電車を身近に感じていただける京葉線をモチーフにしたハウスの中で、マスコン運転台での操作が可能な「JR東日本トレインシミュレータ」とHOゲージの鉄道模型を採用した「鉄道ジオラマ」を体験できる鉄道運転体験ハウスを運営しています。

「とよすなトレイン P318」の愛称は、プロジェクト担当者の発案、お客さまの投票で決定しました。

幕張豊砂 BBQ BEER GARDEN

ファミリーやカップル、お子様まで、ショッピングの後など様々なシーンで利用いただける、屋根付きエリアも一部備えられた「全天候型パーベキューテラス」を設置し、心地良い時間が過ごせる空間を提供します。



ペリエメディカルビル美浜

2023年11月、新たな不動産事業として「ペリエメディカルビル美浜」を開業しました。当社の商業施設やオフィスビル等の賃貸管理で培ったノウハウを活かして運営しています。



【施設概要】

- ・ 地上4階建て
- ・ 千葉県千葉市美浜区高須3-23-1 京葉線稲毛海岸駅前徒歩1分
- ・ 調剤薬局、皮ふ科・形成外科、小児科、眼科、歯科、飲食店 計6テナント

沿線の健康的な暮らしをサポート クリニックモール

駅ビル・エキナカ施設内にクリニックモールを展開し、街の機能として利便性を高く、沿線・地域の皆さまの健康と美容をサポートします。



上段 (ペリエ千葉 本館6F クリニック 6店舗) 下段 (ペリエ千葉 エキナカ4F クリニックサービス 8店舗)

【主な業種、診療科目】総合診療クリニック、トラベル外来、歯科、調剤薬局、整体・リフレクソロジー、コアバランスストレッチ、美容室、ネイルサロン

タッチでエキナカ 入場券ポイントバック

JRE POINTに登録したSuicaを利用して対象駅で「タッチでエキナカ」にて入場し、改札内の対象店舗でお買い物いただいた後、同一駅の自動改札機を出場すると、入場券額相当の150ポイントをポイントバックします。



新サービスの導入、新たな事業への挑戦 「くらしサポート機能」

商業施設を「交流の場」の拠点として、現場社員が地域のニーズに寄り添い発案し、より便利に、より充実した、お客さま・地域の「豊かな暮らし」を創ります。

JRE MALLふるさと納税返礼品「ペリエレストラン・飲食店チケット」



地域の活性化、持続可能な発展を目指し、JRE MALL ふるさと納税限定「千葉県千葉市」返礼品を提供しています。

【対象店舗】5施設 計52店舗 ※11/1時点

【掲載ふるさと納税サイト】

[JRE MALLふるさと納税「千葉県千葉市」](#)

PERIE Online JRE MALL店 店頭専用電子チケット



JRE MALLが提供する「電子チケットサービス」を推進しております。利便性高く、新たなお客さま接点とファンづくりを目指したサービスを提供します。

【PERIE Online JRE MALL店】
[PERIE Online/ペリエ店頭専用電子チケット | JRE MALL \(jreastmall.com\)](#)

ROCK IN JAPAN FES連携 千葉駅「お荷物預かりサービス」

地域の大型イベントとのタイアッププロモーション。会場で荷物預かりに並ばず、千葉駅にて荷物お預かりサービスを実施しました。

【実績】フェス開催5日間 荷物預かり 約1,300人



ペリエホール自習室

施設の閑散期を活用し、地域の学生等のニーズとのマッチングによりホールを自習室として提供しました。

【実績】2023年度2回開催 利用数初回対比260%



JR千葉駅×ペリエ千葉 ちばえきつながるプロジェクト

駅を拠点として商業施設、そして地域に住む・働く・訪れる皆さまがつながっていくことで、これからの千葉の未来が、よりよくなりますように。そうした意味を込めて「ちばえきつながるプロジェクト」を発足。地域の持続的発展への貢献を目的に、様々な取り組みを推進します。

駅でつながる！千葉県民の日 birthday event



プロジェクト第一弾イベント。

千葉県誕生150周年記念と連動した「千葉県民の日 birthday event」を開催しました。千葉の課題や魅力の理解や、体感機会を提供しました。

- Suicaチャージキャンペーン
- ちばのいち(里山の課題「竹炭グルメ」など)
- 吹奏学部コンサート(植草学園大学附属高等学校)
- JR千葉駅 コンコースイベント(チーバくん、駅長犬グリーティング等)
- 千葉県農業高校農産物販売会 など

きっぷの芯で学ぶ！夏休みサステナブルワークショップ

駅で排出される切符の芯や、シーグラスを使って、雑貨やアクセサリを作成するサステナブルワークショップを開催しました。シーグラスは環境ISO学生委員会とプロジェクトメンバーが千葉県内の海岸での清掃活動を行い、収集しました。

【協力】 NPO法人千葉大学環境ISO学生委員会

- きっぷの芯やシーグラスでアップサイクルアート体験
- きっぷの芯を活用したゴミ分別の知識が身につくボウリングゲーム
- 対象:未就学児童から小学生まで(保護者ご同伴)



ペリエ海浜幕張×千葉市×神田外語大学 SDGs推進

京葉線4駅の運営を行う「ペリエステーション」社員が、傘のシェアリングサービス「アイカサ」と協働し、沿線のサステナビリティ企画を発案。エリアの皆さまへの声かけを行う中、千葉市、神田外語大学の協力を得て企画を進行。人の輪が広がり、周辺エリアと一体となって、様々な取り組みを紹介する、夏のSDGsイベント「ペリエステーション COOL&SDGs in SUMMER」を開催しました。

【連携】 千葉市環境局／神田外語大学 石井教授と学生の皆さま／アイカサ(株)Nature Innovation Group)／(株)千葉ステーションビル(海浜幕張支店)

ペリエステーション COOL&SDGs in SUMMER



海浜幕張駅に、ペリエステーション、千葉市、神田外語大学、アイカサ、紹介ブースを展開

神田外語大学の学生や、千葉市の職員、海浜幕張駅の駅社員、千葉ステーションビル社員が一体となってお客さまをお迎えしました。地域・社会課題を様々な視点で紹介し、体験イベントとして楽しさを提供し、駅周辺の賑わいを創出しました。

- 【ペリエステーション】 衣料品回収 / 食料品回収
- 【神田外語大学】 サーモグラフィ画像で“暑さ”と“涼”を実感！ / 涼しく学べるSDGsモバイルクイズラリー！ / フェアトレードをもっと身近に！（展示）
- 【千葉市】 暑い夏は工夫が大切！熱中症予防行動「ちばしエコチャレンジ」 / ごみを減らすための3つのR
- 【アイカサ】 日傘利用も！「アイカサ」体験 / 駅で廃棄処理予定のビニール傘展示

ペリエ海浜幕張×千葉市×アイカサ×神田外語大学

ペリエステーション COOL&SDGs in SUMMER

日時：2023年7月23日(日)
11:00～16:00
場所：海浜幕張駅改札前特設ブース
SDGsイベントを開催いたします！

PEPCO 千葉市 アイカサ 神田外語大学

千葉県誕生150周年記念事業 新たな社会関係構築



千葉県誕生150周年記念事業では、パートナー企業として、県庁と民間6社が連携した「官民連携コラボキャンペーン」の実施や、千葉ステーションビルのノウハウを活かして企画・商流構築を行った商品プロデュースなど、地域との新たな関係構築と、地域創りを推進しています。

5社協働 150th チーバくんデザイン 千葉の銘酒「ICHI-GO-CAN®」

千葉の魅力発信、若い世代や普段日本酒を飲まない方にもターゲットを広げ、日本酒消費拡大を目指した商品プロデュースを実施。「ICHI-GO-CAN®」を扱うAgnavi社と共に、千葉県企業、JR東日本グループ会社計5社が連携した地酒一合缶を発売しました。マーケティングとしても今後の事業に活かし、持続的取り組みにまいります。

【連携企業】 (株)Agnavi/ (株)飯沼本家/ 千葉県酒類販売(株)/ (株)JR東日本クロスステーション/ (株)千葉ステーションビル

初回発売店舗(19店舗)



駅名	店舗名
千葉駅	NewDays ベリエ千葉中央改札外
	NewDays ベリエ千葉中央改札内西
	NewDays ベリエ千葉中央改札内南
津田沼駅	NewDays ベリエ津田沼
海浜幕張駅	NewDays 海浜幕張中央
西船橋駅	NewDays 西船橋
船橋駅	NewDays 船橋
南船橋駅	NewDays 南船橋
蘇我駅	NewDays 蘇我
舞浜駅	NewDays 舞浜
	NewDays ミニ 舞浜 3号
新浦安駅	NewDays 新浦安
木更津駅	NewDays ミニ 木更津 1号
成田駅	NewDays 成田
銚子駅	NewDays 銚子
佐倉駅	NewDays ミニ 佐倉 1号
茂原駅	NewDays 茂原
五井駅	NewDays 五井
四街道駅	NewDays ミニ 四街道 1号

商品名:チーバくん 純米酒 一合缶 価格:624円(税込) 蔵元:株式会社飯沼本家

発売日:2024年2月9日(金) (期間限定)2025年3月末まで 初回2,100本

発売店舗:「NewDays」(株式会社JR東日本クロスステーション)限定

販売店舗数:21店舗 ※2024年3月10日時点

お取り
扱い場所

NewDays ベリエ千葉 中央改札外
NewDays ベリエ千葉 中央改札内西
NewDays ベリエ千葉 中央改札内南

NewDays

「ICHI-GO-CAN®」は株式会社Agnaviの登録商標です。

県庁・商業施設6社連携「コラボキャンペーン」

県庁と民間商業施設が連携し、150周年記念事業を通じて地域活性化を図るため、千葉の魅力発信等の取り組みを実施しました。商業施設というお客さまの生活に近い民間企業が連携することで、県民が千葉の魅力を再発見し、郷土への誇りが高まるよう協力して取り組んでいます。

【連携企業】 イオンモール(株)、イオンリテール(株)、(株)イトーヨーカ堂、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)そごう・西武、(株)千葉ステーションビル

合同情報発信 参考: [千葉県誕生150周年記念ホームページ](#)



「絵はがきコンクール」「切手デザイン投票」

県内の児童・生徒を対象に「ミライへ引き継ぎたい私たちの大好きな千葉」をテーマにした絵はがきコンクールを実施しました。入賞36作品のうち、一般投票で選ばれた受賞10作品をオリジナルフレーム切手のデザインに採用。切手は日本郵便株式会社より発売を予定しています。

※「フレーム切手」は日本郵便株式会社の商標です

- 2023/10/7(土)～
- 絵画作品公募(約600点応募)
- 切手デザイン投票(約4500票)



「ちばミライ文化祭」

県内の様々な商業施設で、県内学校の生徒たちによるコンサートやステージ、150周年を記念したパネル展、ワークショップを開催しました。ペリエ千葉では11月23日(祝)実施しました。

- 2023/10/7(土)～11/26(日)
- 県内9校(中高)参加
- 連携7施設、計14企画を開催



【開催協力】山崎製パン×県内商業高校「販売会」

千葉県誕生150周年記念事業として山崎製パン株式会社と県立商業高校の生徒が商品開発を行った「ランチパック」の販売会を開催しました。

- ペリエ千葉 2024/1/13(土)-14(日)
- 約2000個を販売



ガバナンスの整備、将来世代支援、人の活躍

世の中に合わせて新たなサービスや事業領域を広げると共に、世代や性別、役職に関わらない個人に合わせた制度活用と、職場環境の整備を継続的に推進します。

千葉県「男女共同参画推進事業所表彰」 令和5年度 “千葉県知事賞”受賞



千葉県では、働く場における男女共同参画を促進するため、積極的な取組を行う県内事業所を表彰し、優良事例として広く紹介しております。

当社が、令和5年度 千葉県知事賞を受賞しました。

評価ポイント

女性の職域拡大や管理職登用

- ・ 従来、男性社員のみで構成していた施設管理部門への若手女性社員の配属
- ・ 女性が少なかったシステム部門の担当者、開発部門のプロジェクトメンバーに子育て中の女性社員を配置
- ・ 将来の管理職人材育成に向けて、ジョブローテーションや女性の研修参加促進
- ・ 女性管理職比率が30%程度となっている

育児と仕事の両立

- ・ 配偶者の出産に伴う5日間の休暇制度や、年1回3日間連続で取得できるリフレッシュ休暇などの制度整備に加え、年次有給休暇取得やテレワーク実施について目標を設定して取得を促進
- ・ 育児・介護休業法や社内制度に関する説明を全従業員に向けて実施するなどの周知
- ・ 令和3年4月から令和5年12月までの男性の育児休業取得実績が、3名(取得率75%)となっているほか、育児休業を取得しなかった1名についても上記5日間の休暇制度等を活用

働きやすい環境整備

- ・ 3年目までの従業員を対象としたメンター制度
- ・ 社員間のコミュニケーション活性化に向けたフリーアドレス制の導入など

対外的評価の取得

- ・ 「くるみん認定」及び「えるぼし認定 3段階目」を取得するなど、積極的に目標を定めて取り組んでおり、その実施状況が優良。

受賞事業所紹介

【千葉県ホームページ】

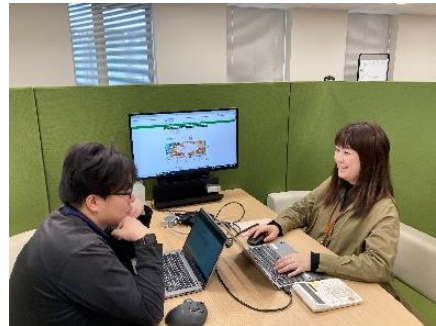
- ・ [令和5年度千葉県男女共同参画推進事業所表彰受賞事業所及び表彰式について](#)
- ・ [受賞事業所の取組紹介冊子及び動画について](#)

【表彰制度 専門家のコメント】男女ともに社員のワーク・ライフ・バランスの推進を積極的に行うことで、職場に様々なお手本になる人が自然に生まれ、性別や年齢問わず「明るく、楽しく、前向き」に活躍する人が増えています。同時に、フリーアドレス制を導入し、社員同士の交流も活発化した好事例です(ワンダライフLLP)。

多様な社員のライフ・ワーク・バランスの実現

当社は、世の中に合わせて新たなサービスや事業領域を広げると共に、社員数も増加。世代や性別、役職に関わらない社員個々人に合わせた制度活用の実現や、職場環境の整備を継続的に推進し、多様な人の活躍の場を創出します。

【働き方】個々人のライフステージに合わせた働き方の選択



基本的な休業制度の他、個々人が生活に合わせて選択できる制度を整備。属性に関わらない制度取得や、管理職の率先垂範が、制度を活用しやすく、多様な働き方を可能とする職場づくりを推進しております。

【主な制度】

- 年次有給休暇の取得促進に向けた目標設定
- 出産、育児、介護等に係る休暇制度
- リフレッシュ休暇(連続した3日間)や、妻出休暇(配偶者の出産時5日間)等独自制度
- 時短勤務や、フレックス制の活用
- 庶務業務の効率的な電子化と、テレワークの促進

【社員の声】 様々な先輩方の実績を参考にしながら、会社独自の休暇制度やフレックス制等を活用することで、自身に合わせた働き方を選択し、子育てをしながら仕事にも継続して携わることができています。



【職場づくり】多様な人の活躍

新卒採用、経験者採用、出向社員、様々な知見、経験を持つ社員が混ざり合うことで、個人のプライベートと事業推進の両立を実現しております。

- 【主な制度】
- フリーアドレス制と、「コミュニティスペース」の設置
 - 属性に関わらない部門配属
 - 社員の成長を支援する研修制度と、OJTとメンター制度

【社員の声】 各施設の維持管理部門に所属し、男性社員が多い部署ですが、先輩方と温かい雰囲気と一緒に業務を行える環境の中、日々、商業施設の成り立ちを学びながら、「安全安心を大事に」という意識を持って、経験を積み重ねています。



千葉ステーションビル「役員インタビュー」

社員が役員に直接質問する「役員インタビュー」を実施し、社員の様々な疑問、幅広い質問に役員が応えることによる、事業や業務への理解促進と、役員との身近なコミュニケーションを取りました。役員のこれまでの経験や実績、困難に対する乗り越え方等、社員の質問は多岐に渡り、将来世代一人ひとりのモチベーション向上と、活躍を応援しました。



【インタビュー】 代表取締役社長をはじめとする役員計4名

【インタビューア】 自薦による社員14名

【インタビュー方法】 役員1名に対し、社員6～8名によるグループインタビュー方式

社員の疑問にいつでも応える「Q&A」の公開

2023年度、経営企画部が発足し、ガバナンス整備を推進しております。各部、各事業をつなぎ、会社情報や事業進捗をはじめ、社員の質問に回答し、業務の円滑な遂行を支援するコミュニケーションツール「Q&A」を開設しました。回答は、経営企画部が主体となり、役員、箇所長が連携して作成し、同時に、若手社員の育成と、社内の一体感醸成を図ります。



- 社員が誰でも閲覧できる、Share Pointを活用した自社環境を構築
- 経営方針、経営の現状と課題、月次の営業・決算状況、人事・社員育成等の会社情報に対するQ&Aをカテゴリ別に随時更新
- 社員から寄せられた質問にも、会社からの回答として公開
- コメント機能を活用した更問への回答にも取り組み、経常的なコミュニケーションツールとして促進

当社のESGレポートは、当社のESGに関する取組みについて、ステークホルダーの皆さまにぜひ知って頂きたい、2022年6月にはじめてホームページ上で発行し、2023年も同時期に発行しました。過去2回のレポート制作においては、環境データが出そろいのを待ち6月発行としていましたが、当社のESG施策に協力して頂いた方々への感謝の気持ちも込めて、なるべく早くステークホルダーの皆さまにお知らせすべく、今回2024年度からは、年度初早々の4月に縮約版の形でダイジェスト発行することにしました。また例年同様に、環境データ実績が集約できる6月には正式版を発行いたします。

私たちはこれからも、お客さま、地域の皆さまと共に、持続的な事業活動を通じて、すべての人の生活における「豊かさ」を目指して、ESG経営を推進してまいります。

株式会社千葉ステーションビル
経営企画部

【企業理念】

私たちは、駅を中心とした
交流の場を創出し、お客さま満足を
追求するとともに、地域の皆さまに
信頼される企業を目指します。

